

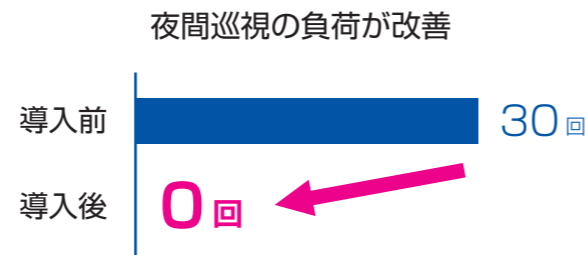
活用事例

1. 取得したデータを、職員の業務負荷軽減に活用

介護現場の課題

夜間巡視の負荷が増加しているが、人を募集しても集まらない、定着しない。

利用者のID	利用者の名前	入室日	心拍	呼吸	睡眠	利用開始日
26	309号	入室済	75	20	●	2019/05/24
27	308号	入室済	77	18	●	2019/05/24
28	101号	入室済	50	17	●	2019/09/06
29	321号	入室済	56	17	●	2019/05/24
3	115号	入室済	59	15	●	2019/05/14
30	313号	入室済	—	—	—	2019/05/24



夜勤者1人（年間約300万円）の削減に！

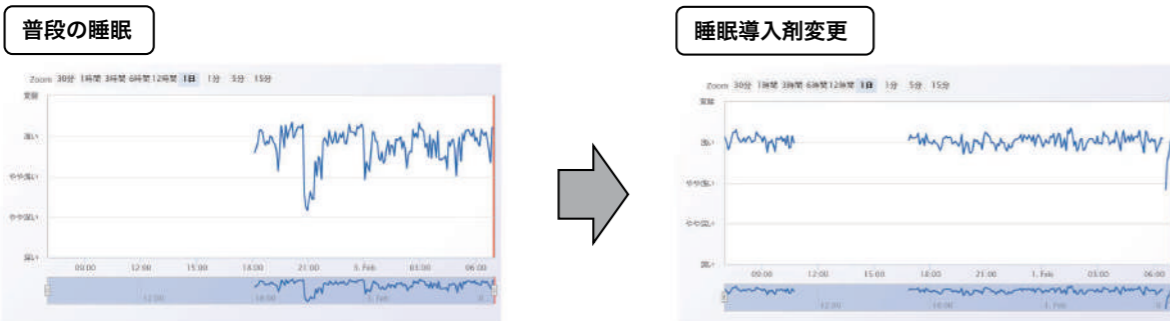
一覧画面で利用者の状態を把握、優先順位をつけて巡視を効率化

巡視の効率化、入居者からも「安心して睡眠できる」との声をいただく

2. 睡眠の質のデータを、ケアの質向上に活用

介護現場の課題

睡眠導入剤の種類や量の適性や、利用者への影響がわからない。



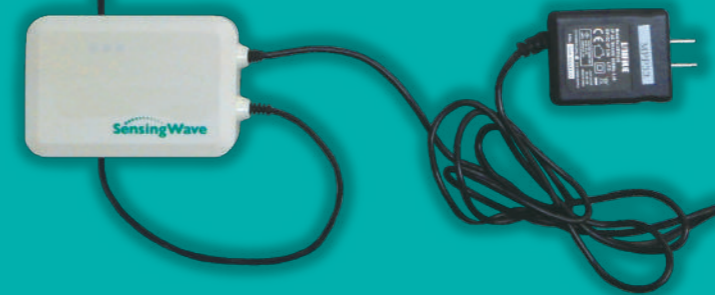
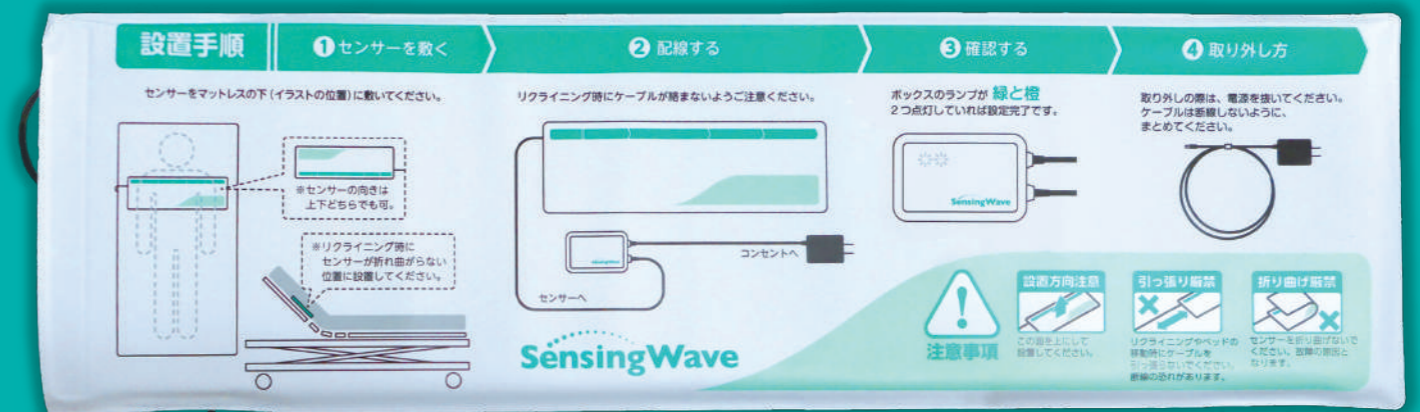
日中は活動・レムノンレムを繰り返す
良好な睡眠

明らかに睡眠のリズムが乱れている

睡眠の質を比較することで、睡眠導入剤変更後の利用者の変化に気づくことができた。経験の浅いスタッフでも、看護師・医者に相談する際のデータのひとつとなった。

SensingWave®

見守りセンサーを導入することで、介護する側の仕事が効率化され、利用者へのより充実したケアが可能になります。



コンセントに
差し込むだけで
使用開始

※設置工事不要

心拍・呼吸・熟睡度
などのデータを
随時計測

計測データは
Webで閲覧

お問い合わせ先

製造 販売元 凸版印刷株式会社 **TOPPAN**

〒110-8560 東京都台東区台東1-5-1 TEL03-3835-6462
mail:sensingwave@toppan.co.jp

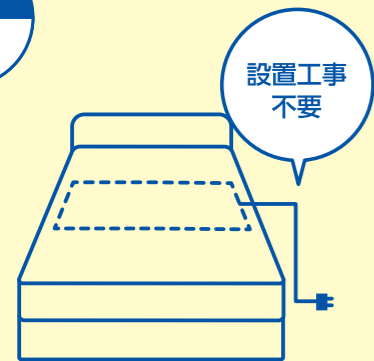
販売代理店

Sensing Wave は、利用者のバイタルデータを自動で数値化する介護ロボットです。
 ベッドのマットレス下に敷いて使用するので、利用者のわずらわしさもなくスムーズに計測できます。

※医療機器ではありません

特徴

01

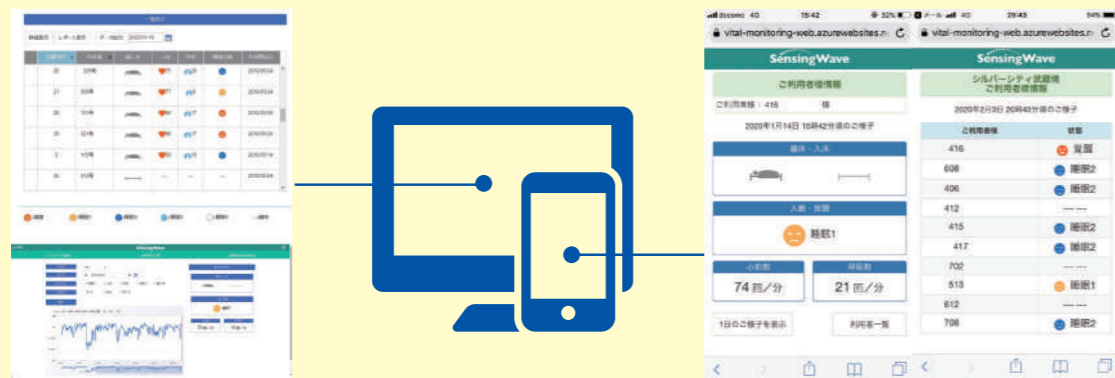


利用者のベッドのマットレス
下に敷くだけで使用開始



特徴

02



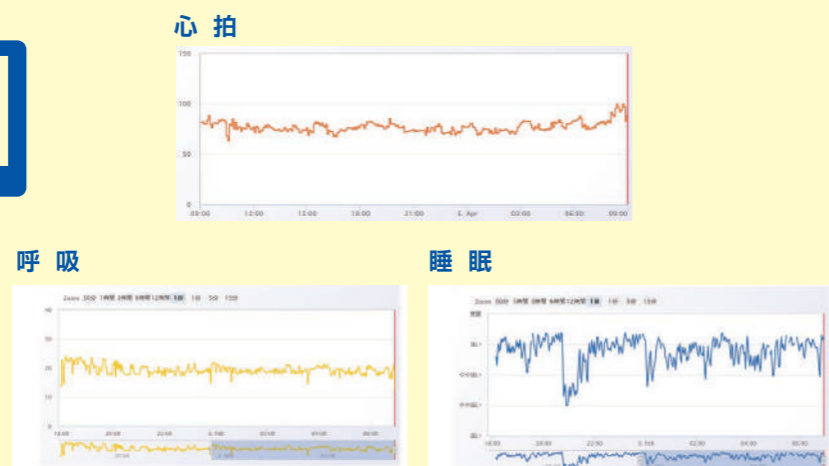
データは、Wi-Fi を通じて随時データベースに記録され、
見守る側のPCやスマートフォンで確認可能

特徴

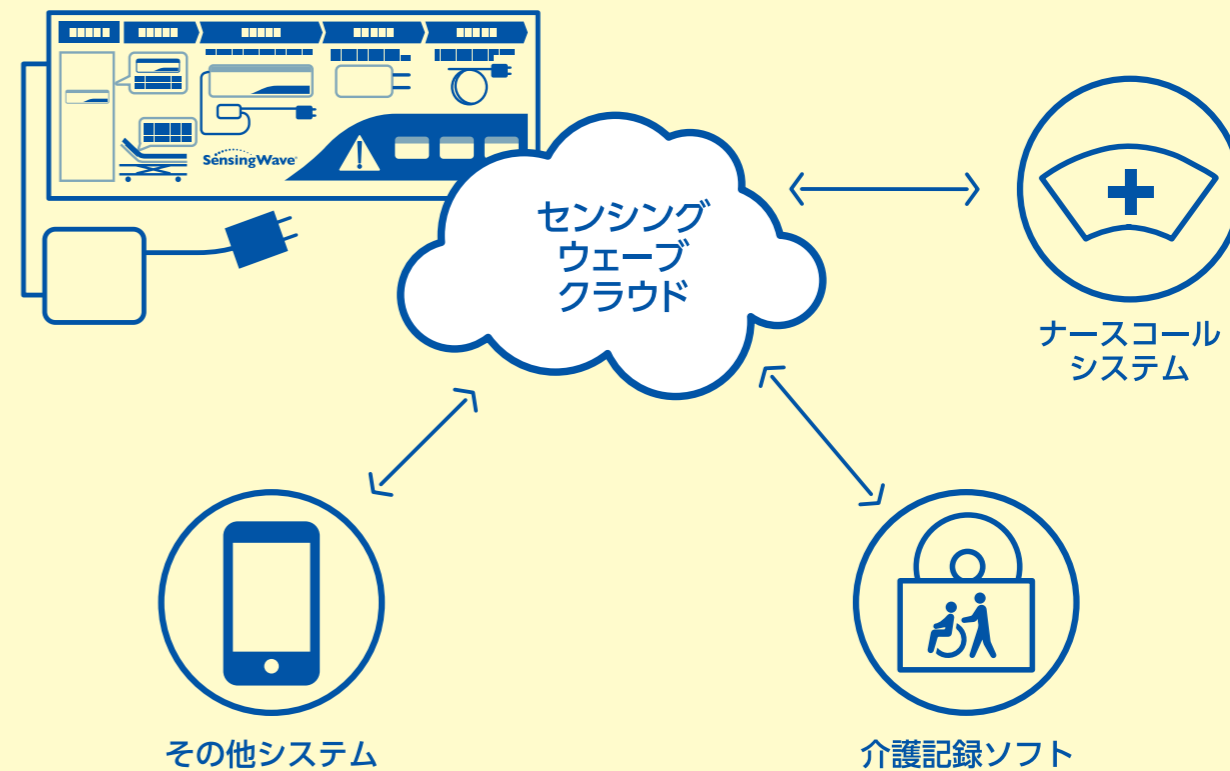
03



利用者の睡眠状態や
バイタル情報をデータ化



《《 他機器・システムとの連携により機能拡張が可能 》》



《《 SensingWave システムの仕組み 》》

